



こくみん民主党和歌山県連に集う まじめで正直な政治をめざす自治体議員・仲間たち

野党のバラバラな状況に終止符を打ち、社会全体を包み込む温かさを持った政治勢力の結集のため、新党「こくみん民主党」が設立されました。

私たちは政府の再配分機能を重視し、個人の自己責任にすべてを押しつける立場はとりません。政治が人の心の問題には踏み込まず、自由で、多様性を重んじる寛容な社会をつくります。LGBTや外国人労働者問題も、個人の基本的人権を尊重する立場から前向きに取り組みます。まじめで正直な、かたよらない政治を実現します。

きし もと しゅうへい
岸本 周平

衆議院議員・和歌山県連代表

国民民主
kokumin minshu Press

国民民主党 国民民主プレス 編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話:03-3595-9988(代表)メール:press@minshin.or.jp
URL:[https://www.dpfp.or.jp](http://www.dpfp.or.jp)

国民民主党 和歌山県総支部連合会

〒640-8156 和歌山市七番丁11-1 アラスカビル5階
電話:073-427-2255 FAX:073-427-2277
メール:info@dp-wakayama.jp URL:<http://dp-wakayama.jp>

2019年 春季号



和歌山県議会議員（4期）
幹事長

うら ぐち こう てん
浦口高典

私の政策

- ① 「健康長寿日本一わかやま」の実現
- ② 「阪和35分通勤快速電車」の促進
- ③ 「JR和歌山駅中心コンパクトシティ」の推進

■昭和30年3月生まれ ■高松小、和大付属中、耐久高、早稲田大学卒業
■ミズノ株式会社社員 ■北川正恭（元三重県知事）、故玉置和郎（元総務庁長官）秘書
■県議会福祉環境委員会委員長ほか ■和歌山保護観察所・保護司
■和歌山市スポーツ推進委員・今福消防分団員（25年）
■昭和52年全日本拳法中量級チャンピオン
■ニッケンスクール高典塾塾長（日本拳法師範／八段）
■「紀州のキンタロー」好きな言葉“勇気凛々 霸氣満々”



和歌山市議会議員（3期）
副幹事長

なが の ひろ ひさ
永野裕久

振れない
市政への想い
5つの
基本理念

- ① 防災力に優れた和歌山市
- ② 子育てに優しい和歌山市
- ③ 高齢者に優しい和歌山市
- ④ 人が集う元気な和歌山市
- ⑤ 税金の無駄遣いを徹底的にチェックします

働き盛りの45才元サラリーマン

公募出身の市議会議員 2010年8月市議補選にて初当選。
2015年4月和歌山市議会通常選挙当選（3期目当選）現場主義・市民感覚の目線・わかりやすい市政をモットーに！

過去の選挙では『選挙は名前の連呼ではなく政策論争であるべきはず』の信念を持ち公費節約の意味も込め『選挙カーなし・自転車一台・マイク一本の選挙戦』を貫いた。



和歌山市で活躍する
県連幹事

やま なか とし お
山中敏生

あなたと創る住みよい和歌山市

- ① 生涯、安心して住める町づくり

現状の和歌山市には課題が山積みです、それら1つ1つに立ち向い若者から高齢者までが安心して住める、子供、孫の世代までが住みたいと思う町づくりを目指します。

- ② 無駄をなくし、税金を大切に使う

市の財政は家計と同じ感覚を持って運用すべきだと考えます。限られた予算の中では費用対効果を考え、取捨選択していかなければなりません。金融のプロとして、ファイナンシャルプランナーとして働いていた経験を活かし、財政改革を目指します。

- ③ 知っていただく大切さ

「政治には興味がない」と議員って何しているの?という声を多くいただきました。和歌山市が何をしようとしているか、知らなかつたり、そもそも知る機会が少なかつたり。そこを改善しなければ市民の皆様の思いや希望が実現することはありません。市民の皆様に興味を持っていただけるような、わかりやすい情報発信を目指します。

プロフィール

■昭和59年7月29日生まれ ■砂山小学校、西和中学校卒業
■近畿大学附属和歌山高等学校卒業 ■近畿大学卒業
■証券会社・営業職 ■衆議院議員岸本周平秘書



岩出市で活躍する
県連幹事

さか た たか のり
坂田隆徳

**「反対のためだけの反対」
「中身を精査もせずに賛成」
これはいたしません！**

相手が強いものであっても言うべきことはしっかり言い、相手と立場が異なっても協力すべきところはしっかり協力します。

（志のある政治）

■昭和54年4月生まれ 昭和58年より岩出市紀泉台在住
■和歌山中央幼稚園、和歌山大学附属小学校、智辯学園和歌山中学・高等学校卒業 ■関西学院大学法学部法律学科卒業
■元衆議院議員中塚一宏秘書、地元企業に10年間従事（鋼材販売業）
中小企業者の現場に身をおく中で政治の必要性を認識する

第198回通常国会、開会。

国民民主党は「新しい答え。」をつくっていきます

政治は何のためにあるのか、今は野党である私たちの責務とは何か。

やらねばならないことは2つ。

一つは、政府の政策を厳しく監視すること。

そして、政権を担う「もう一つの選択肢」をつくること。

いま、政治に求められている一番の仕事は、新たな時代の社会保障の形を示すこと。

「平成」がまもなく終わろうとしているにもかかわらず、社会保障の仕組みは「昭和の自己責任モデル」のまま。社会保障や教育サービスの水準は、主要先進国の中で最低レベルです。

子どもは、親も、生まれる国も、地域も選べません。だからこそ、生まれた境遇によって、子どもたちの夢や人生が、制限や制約を受けることのない国づくりをしなければなりません。

「生まれた日も、最期の日も、そこに安心がある国づくり」。私たちのめざす社会像です。

国民民主党は、世代や地域をこえ、さらには自然環境や外国人の人々とも結びあって生きていく社会、そんな「新しい答え」をつくりだしていきます。

国民民主党に、どうか皆さんのお寄せください。



国民党代表 玉木雄一郎

国民民主党は女性候補者比率30%をめざします。

女性候補者支援



国民党
Democratic Party for the People



詳しくはこちら↓

田名部まさよ
たなぶまさよ

参議院 青森 1期(衆議院3期)

舟山やすえ
ふなやまやすえ

参議院 山形 2期

小宮山泰子
こみやま やすこ

衆議院 埼玉7区 6期

徳永エリ
とくながえり

参議院 北海道 2期

伊藤孝恵
いとうたかえ

参議院 愛知 1期

矢田わか子
やた わかこ

参議院 比例代表 1期

西岡秀子
にしおか ひでこ

衆議院 長崎1区 1期

